蔵王の森だより

マンスリータイムズ　平成２９年１月
和歌山県立和歌山北高等学校西校舎
TEL.453-1281

☆みんなが作った球技大会！

12月8日（木）第１回西校舎球技大会が行われました。この球技大会は、今年度4月より生徒会や中央委員が中心となり話し合って計画し、生徒総会で要望されていたことが実現したものです。生徒全員が参加し、審判などの運営も生徒が行うことで準備を始めました。限られた施設で、普通科・スポーツ健康科学科みんなが楽しめる球技大会には何がいいのかを時間をかけて話し合った結果、種目はドッチボール、普通科・スポ健科それぞれで予選を行ない、各科の優勝チームが最後に対戦するというシンプルかつ斬新な球技大会になりました。当日は天候にも恵まれ、全部で97試合が行われました。男子では3年Ｊ組①が、女子では3年Ｋ組が優勝しました。生徒全員が科の垣根を越えて応援し、プレーに一喜一憂している姿が大変印象的でした。さくら支援学校の代表チームとの交流戦も行ないました。生徒が主体的に取り組みすばらしい球技大会になったと思います。これからもさらにいいものにしていってほしいです。

☆全国大会でのがんばりに拍手！

12月22日（木）2学期の終業式において、全国大会に出場する陸上部の駅伝チームとサッカー部の壮行式を行ないました。陸上部を代表して3年Ｊ組沖見君が、サッカー部を代表して3年Ｋ組の和田君が、大会に臨む決意を発表してくれました。

それぞれの大会で、生徒たちは日々積み上げてきた努力の成果を充分に発揮してくれました。全国の壁は高く、厳しい結果となりましたが、生徒は貴重な経験をすることが出来、これからの人生の大きな財産になったと思います。また、この悔しさから学ぶことも多くあり、新チームが進むべき目標をしっかりと実感できた大会であったと思います。全国大会での生徒のがんばりに拍手を送りたいと思います。（写真は壮行式の様子です。）